

## 「社会人として身に付けておくこと」を考える

- 職業や生き方について考えよう -

株式会社 開倫塾

代表取締役 社長 林 明夫

(経済同友会、講師)

1. はじめに - 本日の私のミッション(mission 社会的使命) -  
中学3年生として、中学校卒業(義務教育修了)までに、社会人として身に付けておくことを考えるきっかけを皆様に持ってもらうこと。
2. 社会や時代の流れ、世界の動きについて
  - (1) 知識基盤社会... 「知識」が重んじられる社会、知識が基盤となった社会
  - (2) グローバル化... 「多様性」が重んじられる社会、国境を越え「人」「もの」「お金」「情報」が行き交う社会
  - (3) 超高齢化(少子化)社会... 「自律した行動」が重んじられる社会、人生100歳が可能となる社会
3. これからの社会(世界)を生きていくのに必要な力について
  - (1) 知識や情報・技術を相互作用的に用いる能力
  - (2) 異質な集団で交流する能力
  - (3) 自律的に活動する能力
4. 学生時代に学んで欲しいこと
  - (1) 勉強  
学校での勉強はすべて、社会に出てから役に立つ。  
特に、「勉強の仕方」は役に立つ。  
(ア) 「理解」... 「うんなるほど」と「よくわかる」こと。  
(イ) 「定着」(知識や技術が身に付くこと)
    - a 「理解」できたことが何も見ずにスラスラ言える... 「音読練習」で。
    - b スラスラ言えるようになったことが「楷書」で正確に書ける... 「書き取り練習」で。
    - c 正解にいたる考え方がよく「理解」できた計算や問題は、問題を見た瞬間に条件反射で答えを出せる... 「計算・問題練習」で。  
(ウ) 「応用」... 「理解」した上で「定着」した知識や技術を、自分のものとして使いこなせる。
    - a 学校の「定期テスト」で満点が取れること。入試や資格試験で合格点が取れること。
    - b 社会での生活で活用できること。

以上の「理解」「定着」「応用」という考えを、「学習の3段階理論」という。学習を3段階に分け、それぞれのやり方を考えることで、学校やいろいろなところで効果的に学習し、その成果を身に付けることができる。

「自己学習方法(自分自身の勉強の仕方)」を身に付けることが、社会に出て最も役立つ。

## (2) 学校生活

学校に元気に登校し、しっかり授業を受け様々な活動をする事は、社会に出てすべて役立つ。

<例1>「早寝・早起き、朝ごはん」トイレ、身支度、忘れ物・遅刻・欠席・早退・居眠り、おしゃべり・携帯電話なしは、社会人としての「基本のキ」。

<例2>「部活動」「生徒会活動」「学級活動」「学校行事(運動会、文化祭、修学旅行、始業式、終了式、卒業式 etc.)」「そうじ(特にトイレそうじ)」「当番」などは、社会に出て役に立つ。しっかり取り組むこと。

\*「チームプレイ」とは、「相手を信頼すること」、「自分の役割は、誰の助けも借りずに自分の責任で果たすこと」を意味する。部活動では、チームプレイの他に「フェアプレイ(美しくプレイすること)」と「ルールの中でプレイすること」を学ぶことができる。

「受験勉強」は、社会に出てから役に立つ。

(ア)高校入試のための受験勉強として、小学校・中学校の9年間で学習した内容をすべて「理解」し、正確に「定着」させ、合格点を取るまで「応用」力をつけることが求められる。このことは、この受験勉強を通して、小学校6年間、中学校3年間、合計9年間の総復習ができること、社会人として最低限求められる基礎学力を確実に身に付けることができることを意味する。「受験勉強」がなければ、勉強の成果を身に付けずに中学校を卒業してしまう人も多い。(推薦入学が決まっても、遊び呆<sup>ほう</sup>けることなく、中学校の復習や高校の予習をしっかりとすること - 「高校での成績は予習で決まる」)。

(イ)受験はすべて自己責任、自助努力。先生は教えてくれるが、合格は最後は自分の力で勝ち取るもの。人生の厳しさを知るのも受験。(いくら努力しても、合格しない場合がある。ただ、不合格でもめげずに、そのあと努力を重ねると充実した人生が送れる。合格しても、努力を重ねないと...)人生を知ることのできるのが受験。

(友人)学校時代の友人は、「一生の友達」。先生は、「一生の恩師」。友達は大切に。先生は尊敬すること。

友人にいやな思いをさせたら、「ごめんなさい」と素直に謝ること。

友人に親切にされたら、「どうもありがとう」と素直に感謝すること。

友人の「よさ」を認めること。「あら探し」はしないこと。

## 5. 働くことの意味、仕事の楽しさ、苦しさ、生きがいについて

### (1) 働くことの意味(人はなぜ働くのか)

(ア)生活できるだけの収入を得るため

(イ)仕事を通じて自己実現するため

### (2) 仕事の楽しさ - 人様のお役に立てること

お客様のお役に立てること。

お客様の問題解決のお役に立てること。

(3)仕事の苦しさ - お客様のお役に立てないこと(結果が出せないことが原因で、お客様が減ること。売上げが減ること。)

(4)生きがい

少しでも皆様の「成功の実現に貢献」できること。

6．自分の中学校時代の夢、どうしてこの仕事に就いたのか

(1)

(2)

(3)

7．私の好きな言葉

(1)ブルドック魂(くいついたら離すな)。

(2)練習で泣いて試合で笑え。

(3)自他共栄(自分も他人も共に栄えよう)。

(4)一所懸命(一つの所で命を懸けるくらい熱心に、ものごとには取り組もう)。

(5)独立自尊。

(6)会った人は皆友達。

(7)一生勉強、一生青春。

(8)教育ある人とは勉強し続ける人。

(9)いつまでも若々しく生きる。

御清聴を感謝申し上げます。

(感謝)